

医療福祉相談室だより

医療福祉相談室には小さな図書コーナーがあります。

子どもの病気(難病・発達障害・こころの病気)に関するものから、介護する側・される側、子育てのヒントになる本、巷で話題の本などおいています。ソーシャルワーカーが面接中の時はお部屋に入れませんが、それ以外はいつでもかまいませんので外来・入院を問わず覗きにきてください。

今月のイチオシ

「光とともに……自閉症児を抱えて」

戸部けい子著／秋田書店

ご存じの方も多いかもかもしれませんが、自閉症児とその家族の成長を描いたマンガです。

普通のOLだった幸子が、エリートサラリーマンの雅人と結婚。そして生まれた待望の赤ちゃん「光」。でも乳児健診で光は自閉症と診断されます。そこから夫婦、姑、友達、療育センターや保育園の職員との人間関係、ま

たどこへ相談に行くのか、どういう支援があるのか、まるで自分のことのように感じるよう描かれた本です。きっと発達障害関係者や本人家族に綿密に取材して書かれているからでしょう。相談室に今は中学2年生のお話(12巻)まであります。今も連載中のようなです。

(医療福祉相談室 高村 純子)

さようなら、ますだ先生

この3月末で22年間お世話になった三重病院を去ることになりました。小児科レジデントとして就職し、小児慢性疾患(生活習慣病、糖尿病等)治療を中心に仕事をさせていただきました。小児慢性病棟の維持運営に神谷名誉院長の指導のもと先輩諸氏とともに三重病院の歴史の一頁を埋めることができたことはとても光栄に思います。

暑い夏の肥満教室開催、糖尿病サマーキャンプ、緑が丘養護学校の修学旅行引率等々、沢山のよい

思い出が残りました。小児肥満研修会の開催に当たり職種を超えて院内一致協力し無事責務を果たせたのも、すべての病院職員、学校関係者の方々の協力があつたからこそであると改めて思う次第です。

5年前に一念発起し自院を構えることにしました。改めて人の支えの有り難みを痛感しています。今後も地域医療を通して微力ではありますが三重病院に貢献できればと思っています。どうぞよろしく申し上げます。本当にどうもありがとうございました。

(小児科 増田 英成)

募集しています

① 看護師

▶ お気軽に 三重病院看護部長室 今井可奈子 までご連絡ください

看護師の仕事をやめてからしばらく経つので心配…と試してみえる方、大丈夫です。看護技術が不安な方には、トレーニングをしていただく準備もできております。赤ちゃんからお年寄り、身体の不自由な方、どなたにもやさしい三重病院です。私たちといっしょに看護を試してみませんか?相談・見学随時お受けいたします。

② 薬剤師

非常勤の薬剤師業務

▶ ②のお問い合わせは 三重病院 管理課 北山までご連絡ください

